

岡山県

生涯学習 センターだより

Life Long Learning



No.36

2009年10月

<http://www.pal.pref.okayama.jp/>
E-mail: syogaise@pref.okayama.jp



三学ばる
岡山

パソコンセルフスタディールーム (P.S.S.R.) (H21.7)
学習したい内容のテキストを選び、各自のペースでパソコン学習を進めます。疑問点や解決方法など、ばるボランティア等がお手伝いします。

Contents

ボランティアの活躍とボランティア養成講座

- ・ばるボランティアの紹介
- ・三学ばる塾(後期)の紹介
- ・ボランティア養成講座の紹介 2~3

センター事業報告(前期)と事業紹介(後期)

- ・生涯学習推進基礎講座 生涯学習推進実践講座 岡山県生涯学習大学
- ・映像玉手箱 パソコン関連講座 ばるシアター 4~5

わがまちの生涯学習

- ・井原市「美星っ子づくり協議会」... 6
～地域の住民が子どものために～
- ・新庄村「新庄っ子とともに育ち育てられ」... 7

お知らせ

- ・交流棟図書コーナー
- ・視聴覚ライブラリー 8

ボランティアの活躍と ぱるボランティアの紹介

ぱるボランティアとは

平成12年に発足した、岡山県生涯学習センターで活動する「施設ボランティア」のことです。大学生から、人生の大先輩まで幅広い年齢層で、現在47名が登録されて活動しています。本年度から、活動を3つの分野に分けて、体験活動分野・情報視聴覚分野・フロア一分野として、それぞれの特徴をだしながら、皆さん活動しています。

本年度で活動歴が10年目になりました!! いつしょに活動を始めませんか。
岡山県生涯学習センター振興課 (TEL086-251-9751)までご連絡ください。

体験活動分野



京山祭準備!

- <主な活動>
- 子ども向け体験活動の企画や運営など

フロア一分野



苗植えの様子

- <主な活動>
- センター内の環境美化など

情報・視聴覚分野



P.S.S.R.
(パソコンセルフスタディールーム)

- <主な活動>
- パソコン講座の指導と補助
 - 写真・ビデオ記録
 - 映画会の開催など



絵本の読み聞かせの様子

あなたも、一緒に
生涯学習ボランティアを
始めてみませんか?

ボランティア養成講座

三学ぱる塾(後期)の紹介

三学ぱる塾は、ぱるボランティア等が企画・運営する講座です。

だれでも
参加できます
受講生募集中!!

講座名	実施期日	時間	定員	申込締切	申込方法
故郷の街の古典	平成21年10月17日、11月21日 12月19日、平成22年1月16日 2月6日	13:30 ～15:30	40	随時受付	電話
陶芸講座「鳥城陶芸クラブ」	平成21年10月10日、10月24日 11月14日、11月28日、12月12日 平成22年1月23日、2月13日	10:00 ～15:00	10	随時受付	往復 はがき
生涯学習とボランティアを楽しむ	平成21年10月20日、11月17日 12月8日	13:00 ～15:30	15	随時受付	電話
「晴れボラ」(岡山学社融合塾)	平成21年10月15日、12月17日 平成22年2月4日	13:30 ～15:30	20	随時受付	電話
岡山から見る日本の生活文化	平成21年11月28日、12月19日 平成22年1月16日、2月20日	10:00 ～12:00	15	随時受付	電話
ワードでちらしをつくろう(XP編)	平成22年2月23日、2月24日 2月25日	13:30 ～15:30	20	先着順、 定員に達するまで	電話 E-mail
ワードでちらしをつくろう (Vista編)	平成22年2月16日、2月17日 2月18日、2月19日	13:30 ～15:30	20	先着順、 定員に達するまで	電話 E-mail
Windows Vista仕様 Word2007を使って(ゆとりの10分??) 来年の年賀状を楽しく作ってみませんか	平成21年10月21日、10月22日 10月23日	13:30 ～15:30	20	先着順、 定員に達するまで	電話 E-mail
デジカメ写真で遊ぼう	平成22年2月3日、2月10日 2月17日	13:30 ～15:30	15	先着順、 定員に達するまで	電話 E-mail
フラッシュ発展講座	平成22年1月10日、1月17日 1月24日、1月31日	10:00 ～16:00	20	先着順、 定員に達するまで	電話 E-mail

「申込及び問い合わせ先」は

〒700-0016 岡山市北区伊島町3-1-1
岡山県生涯学習センター振興課「三学ぱる塾」係
TEL (086) 251-9751
E-mail syogaise05@pref.okayama.jp
までお願いします。

ボランティア養成講座の紹介

岡山県生涯学習大学 実践コース



実践に向け協議をしている様子

岡山県生涯学習センターでは、平成21年度よりボランティアの基礎・実践に関する講座を実施しています。

現在30名の参加者が、「子どもが育つための大人の役割」について講義を受けたり、ボランティア実践に向けて話し合いを行ったりしています。

10月からは、実際に学校に出向き、ボランティア実践に取り組みます。

実践コースは残り1回(11月21日)となりますが、参加御希望の方は、生涯学習センター振興課(TEL 086-251-9751)まで、ご連絡ください。

平成21年度前期(4月～9月)事業報告

生涯学習推進基礎講座



■ 1回目 4月22日(水)

午前中は、「これから生涯学習のあり方について」と題し、ノートルダム清心女子大学の西井教授より講演がありました。午後から、生涯学習センター職員より、社会教育に携わった経験について話があったり、ワークショップについての基礎を学びました。57名の参加があり、生涯学習の理念、社会教育との違いを学んだり、同じ担当者同士交流を深めることができました。

■ 2回目 5月8日(金)

午前中は、学習相談員が日々の相談事例を紹介したり、センター職員が「ぱるネット岡山」の活用方法について説明しました。午後からは高島公民館の吉田郁美社会教育主事より「公民館一自治を築く学びー」と題して講義があり、その後京山公民館へ視察にいきました。「講師を探すときには、学習相談員に尋ねたり、「ぱるネット岡山」を有効に活用したい」「公民館というハコに命を吹き込むのは職員なので、自分自身をさらに高めていきたい」等の感想が寄せられました。57名の参加者は、学習成果を市町村に持ち帰り生かしたいという思いを強くしたようでした。



生涯学習推進実践講座



■ 第1回 全体研修 5月20日(水)

「地域の教育力向上に向けて」と題し、放送大学愛媛学習センター所長・愛媛大学名誉教授 讀岐幸治 氏から地域教育力向上のための戦略について講義がありました。

また、実践発表では、「地域連携」や「子育て支援」をテーマに前美咲町立中央中学校運営協議会長 三船博之 氏、美咲町立中央中学校長 山本教公 氏、笠岡市白石踊り会長 山川忠徳 氏、笠岡市立白石公民館長 天野正 氏、NPO法人岡山市子どもセンター理事 美咲美佐子 氏、NPO法人元気交流クラブ理事長 澤 健 氏から発表が行われ、異世代間の人間関係づくりの大切さ、地域全体で子ども達へ関わることなどの重要性について発表がありました。

■ Aコース 7月1日(水)

「ワンランク上の企画力・広報力を身につけよう」をテーマにプランナーの吉田清彦氏から、ちらしを作るまでの留意点について講義がありました。また、参加者が作成し、持参したちらしについて「良いところ」や「改良点」について説明がありました。行列ができる講座に向けて、ちらしを作成するときには、「参加者へのラブレターの気持ちを大切にする」「企画力・想像力が大事である」等を学習しました。



■ Bコース 7月29日(水)・30日(木)

「家庭・学校・地域の教育力向上をめざして」をテーマに掲げ、神戸大学大学院の松岡広路教授の講演後、備前中学校の平田俊治教頭、美咲町立加美小の奥山仁教諭が実践発表を行いました。どんな子どもになって欲しいか、何をめざしているのかを明確にし、学校・家庭・地域に共有できる仕掛け作りが必要で、地域の教育力がいかに大切であるかを学習しました。

■ Cコース 8月19日(水)・20日(木)

「家庭教育支援の講座力アップをめざして」をテーマに、香川県生涯学習教育研究センターの清國教授の講演後、岡山市立吉備公民館の若林美緒社会教育主事、なぎチャイルドホーム職員の貝原博子さんが実践発表を行いました。参加者17名は父親参加型講座の内容の充実に感動したり、家庭教育支援は地域の力が不可欠であるということを再認識したりしました。地域をつなげていくには、スタッフ、職員と地域の人とのつながり（人間関係）が重要であることを確認した研修会となりました。



■ Dコース 8月27日(木)・28日(金)

「新たな公共の形成のための社会教育」をテーマに、岡山大学大学院の熊谷慎之介准教授の講演後、NPO法人まちづくり推進機構岡山の徳田恭子さんが「ワークショップを行いました。「個人と社会は切り離せないもの」「個人と社会について、個人的な趣味でも結果的に社会に貢献できている」等新たな公共について理解すると同時に、他人とふれあえる場を作っていくことの重要性や個人を受け止められる社会をめざさなければならないことを学習しました。また、防災マップづくりのためのフィールドワークを通して自分の防災意識が高まり、良い勉強になりました。

岡山県生涯学習大学(のびのびキャンパス岡山)

県内で開催される様々な学習講座の中で、誰でも参加でき、次の分野①健康と福祉 ②国際理解 ③自然・科学 ④歴史と文化 ⑤能力開発 ⑥その他)にあてはまる講座を集めたものが「岡山県生涯学習大学」の講座となります。

学習を通じて心豊かに、生きがいのある人生が送れるよう多くの皆さんのが参加しています。

講座の一例

- <健康と福祉>「生涯“樂”習健康法」
- <自然・科学>「自然観察会」
- <能力開発>「ホームページ制作講座」

- <国際理解>「国際救援活動要員養成講座」
- <歴史と文化>「備中倉敷学」
- <その他>「県民法律講座」

県内の講座を掲載した「受講案内(後期)」を公民館や図書館等に配布しています。



平成21年度後期(10月～3月)事業紹介

「発掘!おかやま映像玉手箱」(昭和36年～37・38年度) 完成記念映画会

「発掘!おかやま映像玉手箱」とは?

岡山県生涯学習センター所蔵の16mmフィルムの中に、「岡山県ニュース」(昭和33年～37・38年度)の記録映像を収録したものがありました。そのフィルムは、年々劣化が進んでおり、貴重なフィルム映像を「発掘!岡山映像玉手箱」としてDVD化し保存したものであります。

この映像は、昭和30年代の岡山県内各地の風景や人々の暮らしの様子、岡山の産業、文化、教育等の貴重な映像が多数収録されており、資料性の高いものとなっております。

貸し出しは行っていますか?

行っています。県内の団体に貸し出すことにより、学習活動を支援しています。(昭和33年、34年、35年度)

※昭和36年、37・38年度についての貸し出し、インターネット上の公開は11月以降になります。

誰でも参加できます。

11月3日(火・祝日)

10:30～12:15

**岡山県生涯学習センター
にて開催決定!**

インターネット上で公開していますか?

岡山県生涯学習センターのホームページの中で動画としてご覧いただけます。(昭和33年、34年、35年度)

パソコンセルフスタディールーム(P.S.S.R.)

生涯学習センターの施設開放の一環として、県民のパソコン操作技能の習熟を図るため、学習したい内容を選択して自分のペースで進められる個別学習の場を提供しています。

期 日: 平成21年12月5日(土)、12月16日(水)、平成22年1月6日(水)、
1月13日(土)、1月23日(土)、1月30日(土)

時 間: 13:30～15:30

場 所: 岡山県生涯学習センター

内 容: センター職員やサポートスタッフに相談し、学習プランを立てます。

参加者は、学習プランの中から、学習したい内容を選択し、学習を進めます。



P.S.S.R.の様子

ぱるシアター

岡山県生涯学習センターでは、県民のみなさまに映像に親しんでいただくために、ぱるシアター（無料映画会）を行っています。

【子ども映画会】 アニメを中心とした子ども向の映画会です。

- ・2月をのぞく毎月第3土曜日
- ・情報・創作棟1階(視聴覚室) 午後1時30分から(約90分)

【一般向け映画】 16ミリフィルム映画

- ・2月に実施します。
- ・8月は「植村直己物語」を上映し170名の入場がありました。

子ども映画会では、ボランティアが「絵本の読み聞かせ」も行っています



子ども映画会の様子

岡山県生涯学習実践交流会

県内市町村の社会教育・生涯学習行政職員や公民館職員、教職員、社会教育・生涯学習の推進に関わるNPO等を対象に、交流会を開催します。生涯学習・社会教育に携わる者のネットワークを形成するとともに、地域教育力の向上と地域社会づくりの推進を図ることを目的に、講演会や実践発表等を実施する予定です。

日 時: 平成21年12月18日(金) 10:00～15:00

場 所: 岡山県生涯学習センター

※内容が決定しだいお知らせいたします。



昨年の様子

参加・申込等についての問い合わせ先は

岡山県生涯学習センター振興課

TEL(086)251-9751までお願いします。

『活躍☆キラリ』

岡山県内の各市
人やグループを

「美星っ子づくり協議会」～地域の住民が子どものために～

「美星っ子づくり協議会」は、子ども達を健全に育成するための学習圏・生活圏の保全と改善を図り、地域住民によって調和のとれた環境が整えられるようその事業を推進することを目的とし、平成11年に設立されました。設立当初、講演会やパネルディスカッションなどを通して意見交換が盛んに行われました。その中で、実際に子ども達に参加してもらう事業を企画することになり、今では大きな活動になっています。

美星っ子夢フェスティバル

パワフル! ハッスル! 協力しあう夢フェスティバル みんなの心に思い出ひとつ

今年で7回目を迎えた美星っ子夢フェスティバルは、中世夢が原を会場に、参加者が500人を超える夏のビッグイベントになっています。実行委員に選ばれた美星町の小学生8名、中学生7名が、子どもスタッフ84名の中心となり、子ども達が子ども達へ「楽しい夏の一日をプレゼントする」ために話し合いを重ね、工夫を重ね、手作りのゲームを12種類用意しました。

当日は多くの来場者と天候にも恵まれ、暑い夏の日の素敵な思い出になりました。大人の実行委員12名は、アドバイザーや安全管理人など、子ども達をバックアップする形で企画や運営に関わっていきました。また、自治公館や美星町PTA連絡協議会など、多くの地域の方々にもご協力いただきました。

この美星っ子夢フェスティバルには大きな目的が二つあります。

一つは、子ども達が企画・製作・運営を行うことにより、子どもの自主性を育み協力して物事を成し遂げる大切さを体験することです。

二つ目は、様々なふれあいと交流です。準備の過程や当日の運営において、子ども同士や子どもと大人あるいは大人同士で色々な人と接することになります。



「シャボン玉」の様子

特に当日は、スタッフ同士のコミュニケーションであったり、来場者への説明や案内であったり、日頃は顔を合わすことのない人とのふれあいや、竹トンボ作りなどを通じての交流があります。先に述べました「子ども達を大人達がバックアップする」のは当たり前に聞こえる話ですが、具体的に活動してみると考えさせられること多く、このようなイベントを開催することにより、子ども達の成長をバックアップする地域組織の必要性を再認識することができたと感じています。



「フリスビー的当て」の様子

星の子読書フォーラム

本との出会いの他に様々な出会いの場、交流の場となっています

星の子読書フォーラムは、本との出会いを通して感性や知性の豊かな子どもを育てようと、年に1回開催しています。

開催にあたっては、ボランティアの実行委員が開催内容を検討し、企画と運営をしています。県立図書館や市立図書館などから多くの本や紙芝居をお借りして、それらの紹介をしながら絵本の読み聞かせや紙芝居を行っています。

リサイクル本コーナーは、読まなくなった本を無償で提供していただき無料で持ち帰れるので、大量の本が段ボール箱で持ち込まれ・持ち帰られるという景色も珍しくはありません。

この他にも語りべ達による民話の世界は現代の子ども達にも人気です。

また、親子で楽しんでもらうように、親子あそび・おもちゃの病院・科学あそび・折り紙・人形劇などのコーナーを設けたり、地元の和太鼓サークルや中学校吹奏楽部に演奏をお願いして、本との出会いの他にも様々な出会いの場、交流の場となるようにしています。



「紙芝居」の様子

井原市



町村で地域社会づくりに活躍されている紹介します。

新庄村

「新庄っ子とともに育ち育てられ」

新庄村では、平成14年に「新庄っ子「宝」憲章」を制定し、子どもは村の宝として位置づけています。その子どもたちを対象に活動している二つのグループがあります。

新庄ナルヘソの会

新庄村運動公園に「メルヘン」とかたどった植え込みを「ナルヘソ」と読んだ会員の発言で会の名称が付けられたとか。一つのものもいろんな角度から見ることによって、変化もあるし、価値観も変わる。どうせするなら 楽しく活動したいが原点になっているグループです。現在は、毎月第2金曜日に公民館大会議室を映画館に見立てて、小さな村の小さな映画会を開催しています。会員は現在7名。上映する映画の選定とチラシづくり、そして当日の運営が主な仕事です。古い映画を選ぶ人もいれば 子ども向けのアニメーション映画を選ぶ人、話題の映画を選ぶ人、毎月のバラバラ感が子どもたちだけでなく、実は大人のファンにも受ける要因のようです。



新庄村運動公園



映画会

この会の最大の活動は、夏休み中の野外映画会。公民館の2階から下ろした大型スクリーンに映し出される映像の迫力と、前庭に寝転がって見る時に伝わる大地の温かさは体験の価値有りと言ったところです。今年17回目にして初めて雨天のため、室内に変更を余儀なくされました。来年こそは満天の星の下で魔法の世界を提供したいと会員は張り切っています。

風の子文庫

新庄では知らない子どもはいない風の子文庫。発足して23年を迎える長寿グループです。メンバーは30歳代から60歳代まで幅広く10名。毎週水曜日、公民館図書室で読み聞かせを行い、最近では毎月1回、小学校へも出前読み聞かせを行っています。

保育所の園児が保育士とともに午後3時を過ぎると図書室にやってきます。小学生も学校が終わると三々五々やってきます。廊下に並んだランドセルに、子どもたちの成長を垣間見ることができます。



読み聞かせの様子

文化の日には文庫まつりが行われ、小学生は劇やペーパーサートなどを演じ主役になります。会員も人形劇や大型絵本等新作を上演するため、毎年夏から創作、練習を行います。

自分たちがおばあちゃんになっても続けていられたらと、発足当時語っていたメンバーも夢が本物に近づいているのを感じつつ日々の活動を続けています。

交流棟図書コーナーのご案内

全巻揃う!「岡山県埋蔵文化財発掘報告書」

岡山県教育委員会が、山陽新幹線・中国縦貫自動車道・旭川放水路・瀬戸大橋・山陽自動車道などの建設工事に伴い、発掘調査を行った遺跡の報告書約300冊が当センターに新たに収蔵されました(本を横積みにするとその高さは4m以上になります)。

昭和42年から平成19年までの41年間に岡山県内で発掘調査された、およそ580遺跡の記録が、詳細な写真・図面を中心に収載されています。岡山地域の歴史研究には欠かすことのできない貴重な情報が満載です。ぜひ、皆さん方の生涯学習充実のためにご利用ください。



埋蔵文化財発掘調査パンフレット

現在、必要な資料の検索が容易にできるように、資料目録のデータベース化を進めています。

視聴覚ライブラリーのご案内

岡山県生涯学習センターでは学校・公民館・サークル等が無料で利用できるビデオ・DVD等の無料貸出を行っています。

教材はインターネットで検索できます

①ホームページを使うと便利です

<http://www.pal.pref.okayama.jp/>
「ぱるネット岡山」の「視聴覚教材」から検索できます。



②電話(086-251-9751)で予約します

- 3ヶ月前の月の初日から予約可能
- 1度に3作品まで
- 期間は7泊8日以内(宅配の場合、配送期間も含む)

③借用申込書を記入後、

FAX(086-251-9757)してください

④教材の受け取り

センターへ来所 または、宅配(送料は利用者負担)

交通案内 ACCESS MAP



車	●JR岡山駅西口から約5分	●山陽自動車道岡山ICから約10分
バス	●岡電バス JR岡山駅西口から中央病院線京山入口下車徒歩8分(所要時間約13分)	
徒歩	●JR岡山駅西口から約25分(約1.7km)	

開所時間

平日(火曜日～土曜日) 午前9時から午後9時まで
日曜日 午前9時から午後5時まで

休所日

月曜日、国民の祝日・休日、
12月28日から翌年1月4日まで
※月曜日が祝日又は国民の休日の場合、当日を開所し、翌日の火曜日を休所日にさせていただきます。

お問い合わせ先

- ・総務課
☎ (086) 251-9750
- ・講座・教材・機材等の利用
☎ (086) 251-9751
- ・学習相談
☎ (086) 251-9758
- ・施設利用(予約)
☎ (086) 251-9788